





平成28年6月28日

各 位

会 社 名 シ ダ ッ ク ス 株 式 会 社 代表者名 代表取締役会長兼社長 志 太 勤 一 (JASDAQ コード番号 4 8 3 7) 問合せ先 常務取締役 管理本部長 兼 IR担当 若 狭 正 幸 (TEL. 0 3 - 5 7 8 4 - 8 9 0 9)

(訂正・数値データ訂正あり) 「平成28年3月期 決算短信 [日本基準] (連結)」の一部訂正について

平成28年5月20日に発表いたしました「平成28年3月期決算短信〔日本基準〕(連結)」について一部訂正すべき事項がありましたので、下記のとおり訂正いたします。また、数値データにも訂正がありましたので、訂正後の数値データも送信いたします。なお、訂正箇所には下線を付しております。

1. 訂正理由

平成28年3月期決算短信発表後の有価証券報告書の作成過程におきまして、連結キャッシュ・フロー計算書及び連結財務諸表に関する注記事項(セグメント情報等)の一部に訂正が生じましたので、提出済みの決算短信を訂正いたします。

2. 訂正箇所

◆サマリー情報

1. 平成28年3月期の連結業績(平成27年4月1日~平成28年3月31日)

(訂正前)

(3)連結キャッシュ・フローの	(3)	連結キャ	ッシュ	フロ	! 一の状況
-----------------------------------	-----	------------------------	-----	----------------------	--------

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
28年3月期	<u>378</u>	1, 400	$\triangle 1,769$	10, 362
27年3月期	5, 774	493	△7, 274	10, 371

(訂正後)

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
28年3月期	469	1, 400	<u>△1,860</u>	10, 362
27年3月期	5, 774	493	$\triangle 7,274$	10, 371

- ◆添付資料 7ページ
- 1. 経営成績・財政状態に関する分析
 - (2) 財政状態に関する分析
 - ② キャッシュ・フローの状況

(訂正前)

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、378百万円の資金増加(前連結会計年度は5,774百万円の資金増加)となりました。これは主に、税金等調整前当期純損失が3,341百万円計上されたほか、賞与引当金の減少額が897百万円、関係会社株式売却益が780百万円、投資有価証券売却益が704百万円、未払消費税の減少額が1,719百万円及び法人税等の支払額が1,387百万円あった一方、減価償却費が5,148百万円、減損損失が2,475百万円、厚生年金基金解散損失引当金の増加額が925百万円、持分法による投資損失が212百万円及び未払金の増加額が333百万円あったことによります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、1,400百万円の資金増加(前連結会計年度は493百万円の資金増加)となりました。これは主に、 定期預金及び拘束性預金の預入による支出が410百万円、有形固定資産の取得による支出が1,228百万円及び資産除去 債務の履行による支出が243百万円あった一方、定期預金及び拘束性預金の払戻による収入が637百万円、投資有価証 券の売却による収入が861百万円、連結範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入が1,199百万円及び保険積立金 の払戻による収入が411百万円あったことによります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、1,769百万円の資金減少(前連結会計年度は7,274百万円の資金減少)となりました。これは主に、長期借入れによる収入が16,000百万円及びセール・アンド・割賦バックによる収入が790百万円あった一方、リース債務の返済による支出が2,491百万円、長期借入金の返済による支出が14,326百万円、社債の償還による支出が760百万円、配当金の支払額が585百万円及び割賦債務の返済による支出が396百万円あったことによります。

(訂正後)

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、469百万円の資金増加(前連結会計年度は5,774百万円の資金増加)となりました。これは主に、税金等調整前当期純損失が3,341百万円計上されたほか、賞与引当金の減少額が897百万円、関係会社株式売却益が780百万円、投資有価証券売却益が704百万円、未払消費税の減少額が1,719百万円及び法人税等の支払額が1,387百万円あった一方、減価償却費が5,148百万円、減損損失が2,475百万円、厚生年金基金解散損失引当金の増加額が925百万円、持分法による投資損失が212百万円及び未収入金の減少額が305百万円あったことによります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、1,400百万円の資金増加(前連結会計年度は493百万円の資金増加)となりました。これは主に、定期預金及び拘束性預金の預入による支出が410百万円、有形固定資産の取得による支出が1,228百万円及び資産除去債務の履行による支出が243百万円あった一方、定期預金及び拘束性預金の払戻による収入が637百万円、投資有価証券の売却による収入が861百万円、連結範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入が653百万円、過年度子会社株式売却代金の回収による収入が546百万円及び保険積立金の払戻による収入が411百万円あったことによります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、1,860百万円の資金減少(前連結会計年度は7,274百万円の資金減少)となりました。これは主に、長期借入れによる収入が16,000百万円及びセール・アンド・割賦バックによる収入が699百万円あった一方、リース債務の返済による支出が2,491百万円、長期借入金の返済による支出が14,326百万円、社債の償還による支出が760百万円、配当金の支払額が585百万円及び割賦債務の返済による支出が396百万円あったことによります。

◆添付資料 8ページ

- 1. 経営成績・財政状態に関する分析
 - (2) 財政状態に関する分析
 - ② キャッシュ・フローの状況

(訂正前)

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	平成26年3月期	平成27年3月期	平成28年3月期
自己資本比率(%)	24. 9	28. 3	15. 4
時価ベースの自己資本比率(%)	19. 3	22.8	26. 5
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (%)	591. 4	656. 3	<u>9, 758. 3</u>
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	7. 0	6. 3	0.4

(訂正後)

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	平成26年3月期	平成27年3月期	平成28年3月期
自己資本比率(%)	24. 9	28.3	15. 4
時価ベースの自己資本比率(%)	19. 3	22.8	26. 5
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (%)	591. 4	656. 3	<u>7, 904. 1</u>
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	7. 0	6. 3	0.5

◆添付資料 18ページ

4. 連結財務諸表

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 (訂正前)

(11 12 17)		(単位:百万円)
	前連結会計年度	当連結会計年度
	(自 平成26年4月1日	(自 平成27年4月1日
	至 平成27年3月31日)	至 平成28年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
(省略)		
未収入金の増減額 (△は増加)	△455	<u>△97</u>
仕入債務の増減額(△は減少)	△362	84
未払消費税等の増減額(△は減少)	1, 329	$\triangle 1,719$
未払金の増減額(△は減少)	△96	<u>333</u>
未払費用の増減額(△は減少)	174	△296
その他	889	754
小計	8, 058	<u>2, 547</u>
利息及び配当金の受取額	46	45
利息の支払額	$\triangle 914$	△875
退店補償金の受取額	372	48
和解金の支払額	$\triangle 32$	_
法人税等の支払額	$\triangle 1,757$	△1, 387
営業活動によるキャッシュ・フロー	5, 774	<u>378</u>

(訂正後)

	前連結会計年度	当連結会計年度
	(自 平成26年4月1日	(自 平成27年4月1日
	至 平成27年3月31日)	至 平成28年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
(省略)		
未収入金の増減額(△は増加)	△455	<u>305</u>
仕入債務の増減額 (△は減少)	$\triangle 362$	84
未払消費税等の増減額(△は減少)	1, 329	$\triangle 1,719$
未払金の増減額 (△は減少)	$\triangle 96$	<u>21</u>
未払費用の増減額(△は減少)	174	△296
その他	889	754
小計	8, 058	2,638
利息及び配当金の受取額	46	45
利息の支払額	△914	△875
退店補償金の受取額	372	48
和解金の支払額	$\triangle 32$	_
法人税等の支払額	$\triangle 1,757$	△1, 387
営業活動によるキャッシュ・フロー	5, 774	469

(単位:百万円)

◆添付資料 19ページ

4. 連結財務諸表

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 (訂正前)

(単位:百万円) 当連結会計年度 前連結会計年度 (自 平成26年4月1日 (自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日) 平成27年3月31日) 投資活動によるキャッシュ・フロー (省略) 連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による 3,673 1, 199 収入 貸付けによる支出 $\triangle 8$ $\triangle 104$ 貸付金の回収による収入 240 84 △50 $\triangle 39$ 敷金及び保証金の差入による支出 敷金及び保証金の回収による収入 550 275 保険積立金の払戻による収入 411 その他 $\triangle 262$ $\triangle 107$ 投資活動によるキャッシュ・フロー 493 1,400 財務活動によるキャッシュ・フロー 短期借入れによる収入 2,000 2,000 短期借入金の返済による支出 $\triangle 2,000$ △2,000 割賦債務の返済による支出 $\triangle 351$ $\triangle 396$ セール・アンド・割賦バックによる収入 790 リース債務の返済による支出 △2, 318 $\triangle 2,491$ 長期借入れによる収入 8,480 16,000 長期借入金の返済による支出 △11,662 △14, 326 社債の償還による支出 $\triangle 760$ $\triangle 760$ 自己株式の取得による支出 $\triangle 0$ $\triangle 0$ $\triangle 585$ \triangle 585 配当金の支払額 非支配株主への配当金の支払額 $\triangle 75$ 財務活動によるキャッシュ・フロー △7, 274 △1, 769 現金及び現金同等物に係る換算差額 566 $\triangle 19$ 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) △439 $\triangle 8$ 10, 371 現金及び現金同等物の期首残高 10,810 現金及び現金同等物の期末残高 10, 362 10,371

(単位:百万円)

		(単位:白万円)
-	前連結会計年度	当連結会計年度
	(自 平成26年4月1日	(自 平成27年4月1日
	至 平成27年3月31日)	至 平成28年3月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー	·	
(省略)		
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による	9 679	CE9.
収入	3, 673	<u>653</u>
過年度子会社株式売却代金の回収による収入	<u> </u>	<u>546</u>
貸付けによる支出	△8	△104
貸付金の回収による収入	240	84
敷金及び保証金の差入による支出	△50	△39
敷金及び保証金の回収による収入	550	275
保険積立金の払戻による収入	_	411
その他	△262	△107
投資活動によるキャッシュ・フロー	493	1, 400
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	2,000	2,000
短期借入金の返済による支出	△2,000	△2,000
割賦債務の返済による支出	△351	△396
セール・アンド・割賦バックによる収入	_	<u>699</u>
リース債務の返済による支出	△2, 318	△2, 491
長期借入れによる収入	8, 480	16, 000
長期借入金の返済による支出	△11, 662	△14, 326
社債の償還による支出	△760	△760
自己株式の取得による支出	$\triangle 0$	$\triangle 0$
配当金の支払額	△585	△585
非支配株主への配当金の支払額	△75	_
財務活動によるキャッシュ・フロー	△7, 274	<u>△1,860</u>
現金及び現金同等物に係る換算差額	566	△19
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△439	△8
現金及び現金同等物の期首残高	10, 810	10, 371
現金及び現金同等物の期末残高	10, 371	10, 362
-		

- ◆添付資料 22~23ページ
- 4. 連結財務諸表
 - (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等)

(訂正前)

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報 当連結会計年度(自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント								
	エスロジ ックス事 業	コントラ クトフー ドサービ ス事業	メディカ ルフード サービス 事業	レストラ ンカラオ ケ事業	コンビニ エンス中 食事業	トータル アウトソ ーシング 事業	計	その他 (注)	合計
(省略)									
セグメント資産	11, 397	4,460	6, 121	16, 764	1, 589	<u>13, 112</u>	53, 445	14, 010	67, 456
(省略)									

4. 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	74, 063	53, 445
「その他」の区分の資産	16, 651	<u>14, 010</u>
その他の調整額	△20, 283	$\triangle 16,705$
全社資産	21, 907	<u>23, 628</u>
連結財務諸表の資産合計	92, 338	74, 379

(訂正後)

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報 当連結会計年度(自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント								
	エスロジ ックス事 業	コントラ クトフー ドサービ ス事業	メディカ ルフード サービス 事業	レストラ ンカラオ ケ事業	コンビニ エンス中 食事業	トータル アウトソ ーシング 事業	計	その他 (注)	숨計
(省略)									
セグメント資産	11, 397	4, 457	6, 121	<u>16, 773</u>	1, 589	<u>13, 056</u>	53, 396	<u>15, 214</u>	68,610
(省略)									

4. 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	74, 063	53, 396
「その他」の区分の資産	16, 651	<u>15, 214</u>
その他の調整額	△20, 283	△16, 705
全社資産	21, 907	<u>22, 474</u>
連結財務諸表の資産合計	92, 338	74, 379